



Comprehensive
Support
Project

ヘルスアウトカムリサーチ支援事業 第11回 CSP-HOR 年会

「疾病特異的なアウトカム指標とその評価

～臨床現場の視点から QOL 評価をどう治療に活かすか～」

公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターは研究者主導の臨床研究を支援しています

開催日時 : 2017 年 7 月 1 日(土) 13:00～17:30 受付開始 12:15～

開催場所 : 東京大学医学部教育研究棟 14 階 鉄門記念講堂

参加費用 : 一般 5000 円(税込)

学生, 患者さん及び患者支援団体の方 3000 円(税込)

※参加費は当日受付にてお願いいたします ※学生の方は当日学生証をご提示ください

高額な抗癌剤の保険償還の問題もきっかけとなり、ようやく日本でも医療技術の経済評価がまじめに議論されるようになりました。経済評価は、質を考慮した生存年の上昇分と費用増加分を天秤にかけるのが国際標準ですが、この基本となる QOL 評価も(乳癌など一部を除けば)日本は後進国です。患者自身による QOL 評価は、痛みや治療満足度など、患者自身の主観評価 Patient Reported Outcome(PRO)に包含され議論されるようになりましたが、患者視点の医療において PRO は本質的な役割を果たします。6 月 2 日から開催されたアメリカ臨床腫瘍学会では、4 題選ばれる Plenary Session で「PRO を医療者が適切に評価対処することによって患者の生存が伸びる」という衝撃的な、しかし当然な結果が報告されマスメディアの話題となりました。

これまでの CSP-HOR 年会では主に癌領域の QOL/PRO 評価を取り上げてきましたが、今回は糖尿病、腰痛、小児アレルギー、看護・介護の立場といった新しい話題を取り上げ、現状と将来を議論します。

ヘルスアウトカムリサーチ支援事業(CSP-HOR)運営委員会

委員長 大橋 靖雄(中央大学理工学部 人間総合理工学科)

副委員長 福田 敬(国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部)

情報交換会 18:00～19:30

会場 : 『BON ART』

東京都文京区本郷 5-25-17

東京大学赤門前

会費 : 2000 円(税込)

※年会受付時にてお願いいたします

お問い合わせ

公益財団法人

パブリックヘルスリサーチセンター

ヘルスアウトカムリサーチ支援事業

(CSP-HOR)事務局

〒169-0051

東京都新宿区西早稲田 1-1-7

TEL:03-5287-2636

FAX:03-5287-2634

E-mail : info@csp.or.jp

後援 :

一般社団法人日本臨床試験学会 / 国際医薬経済・アウトカム研究学会(ISPOR)日本部会 / QOL/PRO 研究会 / 認定 NPO 法人がんサーネットジャパン

お申込み受付 6 月 1 日(木)～6 月 23 日(金) お申込みは 下記の URL よりお願いします



<http://www.csp.or.jp/hor/nenkai/11/>

第11回 CSP-HOR 年会プログラム (13:00-17:30)

「疾病特異的なアウトカム指標とその評価

～臨床現場の視点から QOL 評価をどう治療に活かすか～」

HOR の研究から

座長：高山 智子（国立がん研究センターがん対策情報センター がん情報提供部）

| | | |
|-------------|--|--|
| 13:00-13:30 | 脱毛ワーキンググループ 患者アンケートの結果から | 渡邊 隆紀 国立病院機構 仙台医療センター 乳腺外科 |
| 13:30-14:00 | SELECT-BC の QOL、医療経済評価 および EQ-5D について | 白岩 健 国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 川原 拓也 東京大学医学部附属病院 臨床研究支援センター 中央管理ユニット 生物統計部門 萩原 康博 東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 生物統計学分野 |

パネルディスカッション～疾病特異的なアウトカム指標とその評価～

座長：森田 智視（京都大学大学院医学研究科 医学統計生物情報学）

コメンテーター：平 成人（岡山大学病院 乳腺・内分泌外科）

| | | |
|-------------|--------------------------------------|--|
| 14:00-14:30 | 糖尿病治療の原則を明らかにした QOL 測定、医療経済評価への展開 | 石井 均 奈良県立医科大学 糖尿病学講座 |
| 14:30-15:00 | 他者をケアする立場から | 萱間 真美 聖路加国際大学 精神看護学 |
| 15:00-15:30 | 小児アレルギー領域の臨床試験に おけるアウトカム指標と評価 | 勝沼 俊雄 東京慈恵会医科大学附属第三病院 小児科 |
| 15:30-16:00 | 腰痛に関わる予後規定因子の評価 およびアウトカム指標 | 松平 浩 東京大学医学部附属病院 22 世紀医療センター 運動器疼痛メディカルリサーチ&マネジメント |
| | 休憩 < 16:00 - 16:15 > | |
| 16:15-16:45 | グループディスカッション | パネリストおよびコメンテーター |

基調講演

座長：大橋 靖雄（中央大学理工学部 人間総合理工学科）

| | | |
|-------------|------------------|--------------------------------|
| 16:45-17:30 | QOL 評価の現状 ～政策応用～ | 福田 敬 国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 |
|-------------|------------------|--------------------------------|

情報交換会 18:00～19:30 会場：『BON ART』東京都文京区本郷 5-25-17(東大赤門前)

会費：2,000 円(税込) ※当日 CSP-HOR 年会会場受付時にてお願いいたします

お申込み受付 6 月 1 日(木)～6 月 23 日(金) お申込みは 下記の URL よりお願いします